

10

阪南大学と取り組む文化財を活かした地域づくり 2014

企画3の実施 「せんなんタコあかり」

おいしいタコが
はいつたよ！



【企画3】昔のタコ壺でタコが獲れるか

企画3は、泉南市は世界的なタコ壺のまちであり、おいしいタコの獲れるまちであることを、多くの人に知ってもらうためのプログラム。

海の魅力を知ってもらうためのイベント「サンセットフェスタ」でブースを設置してもらい、プロジェクト成果展「せんなんタコあかり」として、事業の成果を来場者に見てもらえるようにしました。

■企画実施にかかる準備

「プロジェクトのはたづくり」場所：埋蔵文化財センター
8/20（木）参加者10名（防災シートにペンキで絵を描く）

■企画実施日と来場者数

「せんなんたこあかり」場所：サザンぴあせんなん
8/29（土）17:00～19:00 *来場者数約500名（推測）

■報道機関などの取材・紹介*予定も含む

JCOM「関西TODAY」（8/26放送・プロジェクトの紹介と「せんなんタコあかり」の告知）

【結果報告】約500名に成果をお披露目

当日は残念ながら曇り時々雨。夕陽は見られませんでした…来場者はおそらく約500名。たこさんの人たちに、今回のプロジェクトの成果を見ていただくことができました。

小学生が家族で来場

300個ほど並んだタコ壺に、タコのイラスト、タコの折紙、各小学校の立札をトッピング。自分の作ったタコ壺を見に来た親子連れも多く、一生懸命探して、見つけて記念撮影をする親子も。

雨模様だったので、撤収は17時からはじまりましたが、撤収後に「僕のタコ壺は？」と見に来た小学生もいたほど。家族3世代5人で嬉しそうに帰りました。

さらに後日なのですが…「19時半に行ったのに、もう終わってた！」とのタコ壺の持ち主も。タコ壺をつくった方々も、皆さん楽しみにしていたことがわかります。

次につながりました！商工会からの依頼

10/18（日）に今回のような成果展を開催することになりました。泉南市商工会からの依頼です。

「泉南マルシェ」という泉南市の製品のPRイベントです。テーマは「タコ」で、「やらこて甘い」をより多くの人に知ってもらうことで、消費拡大につなげる狙いがあるそうです。会場は、りんくう体育館（大阪府南部広域防災拠点）です。

ブースの中身はこれから皆さんと考えていきたい

と思っています。一緒にやってみたい！という方は埋蔵文化財センターまでご連絡ください。

来年1月には埋文センターで成果展

今回のプロジェクトの成果を、埋蔵文化財センターでも展示します。埋文としては、この取り組みの成果を多くの人に見てもらい、このような活動に参加する人を増やすのが狙いです。タコネタでいろんなワークショップも企画。こんな企画展示を、一緒に考えてくれる方を募集する予定です。



プロジェクトのはたづくり

今回は「サンセットフェスタ」という、メインイベント中でのブースなので、目立つようにと…旗をつくりました。旗に使用したのは、1.8m×3.4mの防災シートと、水性ペンキ。手順は、下絵を作成し、液晶プロジェクターで下絵を投射、マジックでなぞります。あとは水性ペンキで塗れば完成。みなさん結構楽しんで作業していました。



一緒に取り組んでみたい方 大歓迎です！
 問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
 TEL:072-483-6789 maibun@city.sennan.lg.jp

■次回のお知らせ 「泉南マルシェ」の中身を考える
 日時 10/8(木) 10:00～12:00 埋文にて
 内容 展示+たこネタの体験コーナーを考えます
 *テントあり、でも電源なしになりそうです。